



低線量 CT 肺がん検診



《肺がんについて》

日本人の最も多い死因は「がん」であり、肺がんは死亡原因の第1位です。年間で約7万人が肺がんにより命を落としており、社会的にも大きな課題となっています。肺がんは発症初期には自覚症状がほとんどなく、発見されたときには進行していることが多いため、できるだけ早期に発見し、早期に治療することが極めて重要です。従来の肺がん検診では胸部X線検査や喀痰細胞診が用いられてきましたが、胸部X線検査では、一般的に2~3cm以上に成長しないと病変を捉えることが難しいとされています。そのため、より早期の小さな肺がんを見つけるために、CT検査による画像検診が重要視されています。



《低線量CTとは》

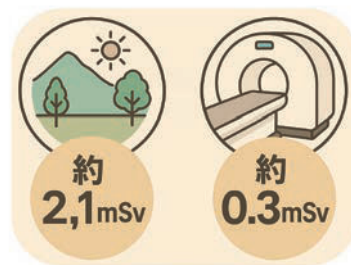
CT(コンピュータ断層撮影)は、X線を使って身体の内部を断層状に撮影する検査法です。

その中でも「低線量CT」は、検診目的にあわせて放射線の被ばく量を抑えて撮影する方法です。

当院は2025年4月開院に伴い最新型320列CT装置を配備しており、1回の検査で受ける被ばく線量は通常検査の約1/10の約0.3mSvと極めて低線量に

て検査が可能です。これは日本人が自然界から1年間に受ける放射線量(約2.1mSv)の約1/7程度です。

この程度の被ばくによる明確な健康被害は報告されておらず、胃のバリウム検査(約3~4mSv)と比較しても極めて低被ばくでの検査であることが理解していただけたと思います。



《低線量肺がんCT検査の効果》

2025年度の肺がん検診ガイドラインでは、50歳から74歳の「重喫煙者」に対して、年に1度の低線量CT検診が新たに推奨されました。

これは、米国における大規模臨床研究(NLST試験)などのエビデンスに基づいており、低線量CT検診を受けることで、肺がんによる死亡率が約20%低下することが示されています。

また、CT検査はmm単位の小さな肺がんの描出が可能であり、胸部X線では検出が困難な発症間もない肺がんの早期発見につながる手段です。

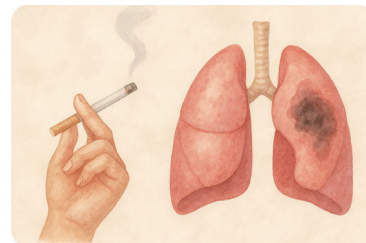


《 低線量肺がんCT検診をお勧めする方 》

▼ 以下のいずれかに該当する方は、低線量CTによる肺がん検診を特にお勧めします

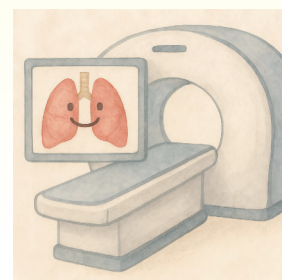
- ☑ 50歳以上の方
- ☑ 喫煙歴 30 pack-year 以上の方（例：1日1箱×30年、または1日2箱×15年など）
- ☑ 現在も喫煙している、または過去15年以内に禁煙した方
- ☑ 過去に肺疾患の既往歴がある方
- ☑ 肺がんの家族歴がある方

これらのリスク因子がある方は、たとえ無症状でも検診で早期発見される可能性が高く、受診が強く推奨されます。



《 検診の詳細 》

費用	キャンペーン価格 9,900円 (税込) キャンペーン期間 2025年7月～2026年3月
	※ 定価：12,100円 (税込)
所要時間	30分程度（※CT検査自体は10分程度）
実施日	月曜日～金曜日（平日） 9:00～16:00（完全予約制） ※当日の診察はございません。
申込方法	総合検診センター ☎ 011-777-1021
結果通知	検診後2週間以内に郵送でお届けします。



caress カレスイサッポロ カレス記念病院 総合健診センター

ACCESS

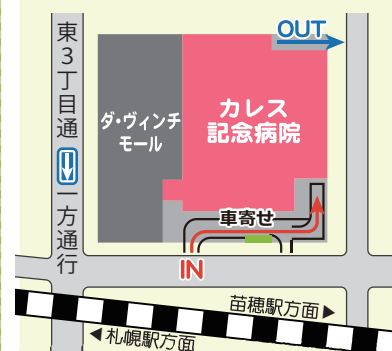


〒060-0906 札幌市東区北6条東3丁目1-1
カレス記念病院 3F

地下鉄	南北線・東豊線 さっぽろ駅 16番・17番・23番出口から 徒歩 10分
JR	JR 札幌駅（在来線）より 徒歩 10分
バス	北海道中央バス 【東17・東19・東63】 北8条東3丁目下車 徒歩 3分

お車で越しの方

P 病院地下
有料駐車場有り（178台）



健診ご利用で
駐車料金 1時間無料

1F 受付に
駐車券をご提示下さい

TEL

健診センター
直通

011-777-1021

病院代表

011-777-1011

（平日 8:30～17:00）